

*****令和5年度菊池支部の取り組み*****

記録者：一枝 栞（菊陽町立菊陽中部小学校小学校）

1. 研究テーマ

円滑に小中接続するための連携の在り方と授業改善について

2. 研究の実際「教科等研究会（外国語部会）における取組」

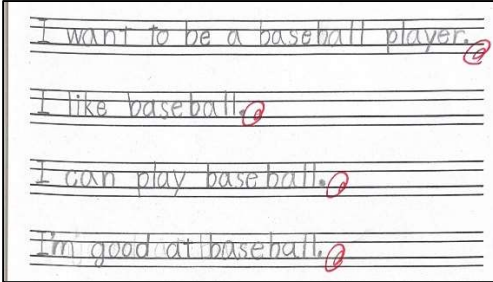

菊池郡市教科等研究会（外国語部会）では、「円滑に小中接続するための連携の在り方と授業改善」を研究テーマに取組を行ってきた。公開授業では、小学校教員が中学校へ、中学校教員が小学校へ行って授業参観を行った。

今回は、「書くこと」の小中連携をねらって授業を公開した。授業前に、学習指導要領をもとに、以下のように「書くこと」について確認を行った。

- ・小学校では、語順を意識すること、音声で十分慣れ親しんだ語句や表現を書き写したり、例を参考にしたりすること。
- ・中学校では、正確さや内容の整理、まとまりのある文章が求められるということ。また、読んだり書いたりしたことからの考え等を書くということ。

授業の実際は、以下のとおりである。

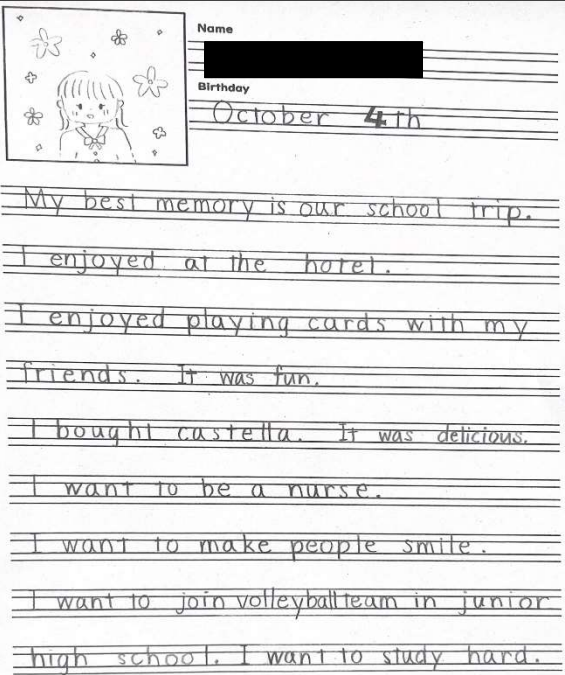
単元のゴール	English 卒業プロジェクト「英語の卒業文集を作ろう～将来の夢編～」	
目標	相手が読みやすいように、語順や語と語の区切りに気を付けて、自分の将来の夢とその理由を例文を参考に書くことができる。	
	学習活動	指導上の留意点（・）
	1 Warm Up ・あいさつ ・Small Talk 2 本時のめあてをつかむ。 卒業文集のための英文を書きためよう。 3 将来の夢を伝え合う。 ① 代表児童 ② ペアで伝え合う。 ③ 全体で（クイズ形式）	・ Small Talk を通して、本時に関わる語彙や表現を確認した。 ・ 全体では、事前に把握しておいた児童の将来の夢の中から数名紹介する。誰のことか予想させた上で、答え合わせとして発表させる。

	<p>4 書くポイントを確認し、英語の卒業文集に使用する英文を書き溜める。</p> <p>① 書く英文を話す。 ② 単語カードを並べる。 ③ 単語カードを指差ししながら読む。 ④ 4線シートに正確に書き写す。 ⑤ 書き写した文を指差ししながら声に出して読む。</p> <p>【児童が書いた英文】</p>  <p>5 学習のまとめ、振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・語順や語と語の区切りを意識し、正確に書き写すことができるように、デモンストレーションをしながら書き方のポイントを確認する。 ・児童が使用すると予想される単語カードを以下のようにタブレットに溜めておき、児童が並べることができるようにする。  <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導では、語順、文頭の大文字、ピリオド、単語間のスペースを中心に確認する。 ・本時の学習を振り返っての感想などを発表し合うことで、学びを共有する。
--	---	---

3. おわりに

今回の取組を通して、小中連携の大切さを改めて感じた。授業公開を通して、小学校の外国語の授業で児童がどんな力をどのように身に付けているのかを中学校の先生方に知っていただけたのは、大きな収穫だったと思う。

右の画像は、6年生の児童が「英語の卒業文集」として書いたものである。毎時間丁寧に積み重ね、音声から文字へ移行していくことや「書くこと」のポイントをしっかりおさえることが大切だと思う。今後も中学校への接続を意識しながら授業づくりを行っていきたい。



Name _____

Birthday
October 4th

My best memory is our school trip.

I enjoyed at the hotel.

I enjoyed playing cards with my friends. It was fun.

I bought castella. It was delicious.

I want to be a nurse.

I want to make people smile.

I want to join volleyball team in junior high school. I want to study hard.